

ベトナム・若手政治家ら

インスペック訪れ

上場の利点を質問

仙北市、外務省交流事業

ベトナムの若手政治家や実業家ら15人がこのほど、仙北市角館町の半導体検査機器製造会社インスペックを訪れ、菅原雅史社長らと懇談した。日本と東アジアの若手が交流する外務省の21世紀東アジア青少年大交流計画事業。

菅原社長が会社の概要や東証マザーズに上場した経緯を



紹介した。一行は「ベトナムでも半導体産業が盛んになり

工場を視察するベトナムの若手政治家ら

つつある」として今後の世界的動向や上場のメリットを質問。防じん服に着替えて機器の製造工程も見学した。

一行は市内でたざわこ芸術村や安藤醸造元も訪問。秋田市に移動し、県庁と市役所を視察した。

(菅原潤)